

【高知県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

参入促進

1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 県内でいきいきと働く介護職員等を紹介する冊子を作成し、県内の全中高生及び全教員、学校、各種関係機関、量販店等へ配布することで、介護の仕事の魅力や楽しさを発信【基金】

- 養成校進学者の増、学校や地域で開催される介護職員初任者研修受講者の増

高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 高校生と保護者、進路指導担当教員向けのガイドブックを作成し、介護の仕事への正しい理解促進を図る【基金】
- 学校訪問等による学生や教員への介護の仕事の普及啓発(養成校への補助、人材センターへの委託)【基金】

- 養成校進学者の増、学校や地域で開催される介護職員初任者研修受講者の増

中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

その他の「参入促進」の取組

- 福祉・介護事業所が集まる「ふくし就職フェア」を開催し、新規就業者(復職者)の就職を支援
- マatchingノウハウに長けた民間人材の活用による人材センター機能の向上【基金】
- 人材確保が困難な中山間地域における就職面接(相談)会の開催【基金】
- 小、中、高校生を対象としたキャリア教育の実施【基金】
- 福祉の職場を体験することで、不安の解消と職場の状況を理解していただく「職場体験」を実施【基金】
- 介護の日の啓発事業を実施し、介護の仕事に対する理解を深めてもらう機会を設ける【基金】
- 介護福祉士等資格取得者のうち、就職していない方へ働きかけ、就業(復職含む)を支援
- 福祉職場の採用状況等調査を実施し、事業者の状況を把握することで、求職者へのアドバイスに活用

- ふくし就職フェア参加者のうち30人以上が就職する。
- 民間のノウハウを吸収した人材センター職員がマatchingスキルを向上させ、就職人数の増加とともに求職者、求人者から認知される。
- 中山間就職面接会を6ヵ所以上で開催し、参加者のうち25名以上が就職する。
- キャリア教育を県内12ヵ所以上の小、中、高校で開催し、介護の仕事について正しい理解促進を図る。
- 職場体験者のうち25名以上が就職する。

【高知県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

代替職員の確保等による研修機会の確保

○ 介護施設・事業所の職員が外部研修等に参加する際の代替職員を無料で派遣【基金】

- 研修参加による1,000人の介護職員の資質向上
- 70名の失業者を雇用し代替職員として派遣することによる、介護業界への新規参入促進

小規模事業所の協働による研修支援

エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- 職員の腰痛予防のために福祉機器を導入する経費の一部補助
- 効果的な福祉機器の導入・活用にむけたソフト支援（マネジメント支援、研修等の実施）

- 腰痛罹患率の改善とそれに伴う離職率の低下

その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 新人職員を対象とした合同入職式や研修会を定期的に行い、施設の垣根を越えた同世代の仲間とのネットワークをつくることで、資質の向上や早期離職を防止

- 離職率の低下

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

【高知県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

その他の「資質の向上」の取組

○キャリア形成促進助成金の活用に向けた福祉研修センターの研修内容の見直し

●研修受講の機会を増やし、資質の向上による利用者サービスの改善

協議会設置

協議会の構成団体

行政(国、県)機関、養成施設、職能団体、事業者団体等

平成27年度に議論を想定している議案

- 介護の日啓発事業実施についての検討
- 地域医療介護総合確保基金活用についての検討
- 介護人材確保・育成に取り組む認証評価制度等についての検討

人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

【現状】高知県福祉・介護人材確保推進協議会に、「認証評価制度等検討部会」を設置した。
【今後】部会にて他県の取組等を参考に、制度設計について検討

※ 適宜、参考となる資料を添付してください